

大宅中学校 学校沿革史

- 昭和 61. 4. 1 勸修中学校内に勸修中学校東分校として発足する。東分校教頭（野町常治）以下 21 名の教職員，生徒数 512 名（1・2 年 12 学級）
61. 9.16 東分校の校名を大宅中学校として校章を内定する
62. 1.21 東分校を大宅中学校として校歌を決定する（作詞 花房亀蔵氏 作曲 津田 治巳氏）
62. 4. 1 京都市立大宅中学校として開校。初代校長 野町 常治先生が就任
62. 4. 9 第 1 回入学式举行（新入生 285 名 2 年生 257 名 3 年生 253 名）
62. 4.30 初代 PTA 会長として河村孟治氏が選手される。大宅中学校育友会が大宅中学校 PTA と改称される
62. 8.25 騒音対策対象 19 教室に空調機器設置完了
63. 3.15 第 1 回卒業式举行（卒業生 251 名）
63. 5.24 第 2 代 PTA 会長として，吉川晋夫氏が選出される
- 平成元. 3.10 第 3 代 PTA として，河内正晴氏が選出される
- 元. 4. 1 第 2 代校長として，山本光治先生着任
- 元. 5.29 文部省指定 武道指導推進校決定
2. 3. 5 第 4 代 PTA 会長として，中本 隆氏が選出される
2. 4.15 大宅学区 20 周年記念事業実行委員会より，格技場壁面に「精力善用」「自他共栄」2 面が寄贈される
2. 5. 9 武道指導 1 年次報告
- 2.11.16 武装指導 2 年次報告
3. 3. 8 第 5 代 PTA 会長として，山手重信氏が選出される
- 3.11. 7 日本学校体育連合より，保健体育指導優秀校表彰
- 3.11. 8 武道指導 3 年次報告
4. 1. 4 第 3 代校長として，金子俊英先生着任
4. 3. 5 第 6 代 PTA 会長として，志賀輝男氏が選出される
5. 3. 6 第 7 代 PTA 会長として，岩崎徹也氏が選出される
5. 4. 1 第 4 代校長として，佐々木進先生着任
6. 3. 5 第 8 代 PTA 会長として，坂根健介氏が選出される
7. 3. 4 第 9 代 PTA 会長として，中田幸夫氏が選出される
7. 4. 1 第 5 代校長として，山崎嘉久先生着任
8. 3. 2 第 10 代 PTA 会長として，藤岡克文氏が選出される
- 8.10. 5 創立 10 周年記念行事開催
9. 3. 1 第 11 代 PTA 会長として，松林正高氏が選出される
10. 3.17 第 12 代 PTA 会長として，坂根健介氏が選出される
10. 4. 1 第 6 代校長として，白崎友久先生着任
11. 3. 6 第 13 代 PTA 会長として，富田藪明氏が選出される
12. 3.10 体育館への屋根つき渡り廊下完成
12. 3. 4 第 14 代 PTA 会長として，水上優氏が選出される
12. 9 カウンセリングルームを南棟 2 階に設置

- 13. 3. 3 第15代 PTA 会長として、水上優氏（2年連続）が選出される
- 13. 9 本館1階給食室，進路指導室，中棟2階いきいき交流ルームを設置
- 14. 3. 2 第16代 PTA 会長として，藤田晃一氏が選出される
- 14. 4. 1 第7代校長として，足立徹先生着任
- 14. 5 国立教育研究所，地域指定（14/15年度 生きる力を育む読書活動推進事業）
- 15. 3 第17代 PTA 会長として，北村伸史氏が選出される
- 15. 5 京都市指定 15/16/17年度 21世紀学校づくりステップアップスクール「小中連携」を受ける
- 16. 3 第18代 PTA 会長として，桑山 謙氏が選出される
- 16. 4 文部科学省 構造改革教育特区「小中一貫教育」を認められる
- 17. 2.22 21世紀学校づくり 2年次報告会
- 17. 3. 8 普通教室空調設備10教室完了（騒音対策教室を除く）
- 17. 3. 第19代 PTA 会長として，小林一弘氏が選出される
- 17. 4. 1. 第8代校長として，室保次先生着任
- 18. 1.25 構内情報通信網設備工事完了
- 18. 2.23 21世紀学校づくり3年次報告
- 18. 3 第20代 PTA 会長として，福井洋介氏が選出される
- 18. 8.31 教育特区小中一貫教育研究報告会
- 18. 9.30 創立20周年記念式典・祝賀会開催
- 19.3 第21代 PTA 会長として，福井洋介氏（2年連続）が選出される
- 19. 4 京都市より「LD等支援のための通級指導実践研究校」の指定を受ける
- 19. 5 南棟西階段に昇降機が設置される
- 19. 6. 通級指導教室の整備完成
- 20. 3. 第22代 PTA 会長として，宇田順子氏が選出される
- 20. 4. 京都市より「小中一貫教育推進校」に指定される
- 20.11.21 教育特区小中一貫教育研究報告会
- 21. 3. 第23代 PTA 会長として，由良稔氏が選出される
- 21. 4. 1 第9代校長として，衛藤明夫先生着任
- 21. 4. 研究指定「小中一貫校としてのLD等通級指導教室の取組について」
早期工学人材育成事業について市教委より指定を受ける
- 21. 6. 堀川高校コアSSH連携校として指定を受ける
- 21. 9. 「総合的な学習の時間」を利用した生き方探究教育（大宅版）
- 22. 3. 第24代 PTA 会長として，由良稔氏（2年連続）が選出される
- 22. 4. 岩屋太鼓の演奏が生徒会本部を中心に始まる
- 22.11.11 小中一貫教育，キャリア教育（コアSSH ポスターセッションの取組など）において，京都市教育委員会より表彰される
- 23. 1.14 キャリア教育において文部科学大臣賞を受ける
- 23. 3. 第25代 PTA 会長として，東健司氏が選出される
- 23. 4. ポスターセッションの取組が全学年で実施される

- 24. 3. 第26代 PTA 会長として、東健司氏（2年連続）が選出される
- 25. 2. 8. 小中一貫教育の一環として、小英研全国発表に参加，協力する
- 25. 3. 生き方探究教育（キャリア教育）について，全市の牽引的役割を果たす研究冊子が完成
 - 第27代 PTA 会長として，東健司氏（3年連続）が選出される
- 25. 4. 1. 第10代校長として，西村弘滋先生着任
- 25. 5. 堀川高校コア SSH 連携校として指定を受ける
- 25. 8. 図書館のビフォア・アフターでリニューアルされる
- 26. 1.21. 「ふれあいトーク大宅中」が実施される
- 26. 3. 7. 第28代 PTA 会長として，山村俊雄氏が選出される
- 26. 5.. 堀川高校コア SSH 連携校として指定を受ける
- 26. 7. 文部科学省より「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」の研究指定を受ける
- 26. 8. 京都市教育委員会より「英語教育推進研究拠点校」（4年間）に指定される
- 27. 2. 5. 文部科学省指定「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」研究報告会
- 27. 3. 第29代 PTA 会長として，栗田卯一氏が選出される
- 27. 4. 1. 第11代校長として，椋本久雄先生着任
- 27. 5. 堀川高校コア SSH 連携校として指定を受ける
- 27.5.27 学力向上実践推進事業 重点支援校に指定される
- 27.10. 7. 「ふれあいトーク大宅中」が実施される
- 28. 2.26 英語教育推進研究拠点校事業で，大宅小学校にて中1生の研究授業を実施する（2年次/4年間）
- 28. 3. 第30代 PTA 会長として，栗田卯一氏（2年連続）が選出される
- 28. 9.27. 大宅中学校にて，体育祭が再興される（平成13年以来）
- 28.11.18 英語教育推進研究拠点校事業で，中1生，中2生の研究授業を実施する（3年次/4年間）
- 28.11.27. 創立30周年記念式典が挙行される
- 29.3. 第31代 PTA 会長として，栗田卯一氏（3年連続）が選出される
- 29.3.28 学校運営協議会が発足する
- 29.4 英語教育推進研究拠点校事業
- 29.12 トイレの様式化
 - 普通教室等 LED 照明に転換される
 - 教室等の空調設備が整備される
- 30.3 第32代 PTA 会長として，東島一真氏が選出される
- 30.4 第12代校長として，中村季弘先生着任
- 31.3 第33代 PTA 会長として，坂本 徹氏が選出される
- 31.4 京都市教育委員会より「中学校英語授業改善」「中学校英語教育の外部機関との連携」の研究指定を受ける

- R2.3 第34代PTA会長として平島正基氏が選出される
- R2.4 京都市教育委員会より「中学校英語授業改善」の研究指定を受ける
- R3.3 第35代PTA会長として平島正基氏が選出される
- R3.3 京都市教育委員会より「生徒の発信力強化のための英語指導力向上事業」の研究指定を受ける
- R3.3 第36代PTA会長として戌亥慎吾氏が選出される